

平成 23 年度 本城小学校の経営ビジョン



教育の基底

＜鹿児島市教育振興基本計画＞
鹿児島市に誇りを持ち、これからの時代に必要な生きる力を養い、心身ともにたくましく、学び続ける人材を社会全体で育成します。

児童の実態

- 1 CRT 結果は総じて全国通過率を上回っている。
- 2 全国学力調査では国・算共に県・市平均を下回っている。
- 3 少人数のため、異年齢集団でもなかよく活動するが、切磋琢磨する意欲が薄い。

保護者・地域の願い

- 1 知・特・体の調和のとれた子どもを育てて欲しい。
- 2 地域の特性を生かした教育活動を行って欲しい。
- 3 いじめのない明るい学校生活を送って欲しい。
- 4 一人ひとりに目の届いた教育を行って欲しい。

学校教育目標

確かな学力と豊かな人間性をもち、健康で明るく生活する本城の子どもを育成する

校訓

かしこく やさしく たくましく

キャッチフレーズ

本読みと あいさつと かけ足の学校

役割責任を果たす学校

- 1 心の教育の充実
 - ・あいさつ強調週間
 - ・日常生活での繰り返し指導
 - ・地域・家庭への啓発と実践
 - ・読書習慣と図書館経営充実
- 2 常に学力向上を念頭に！
 - ・子どもが自信を持てる学力を身に付けさせる。
 - ・子どもが自主自学する複式学級の授業の構築
 - ・「4つのこだわり」の実践
 - ・ICTを活用した複式学級の教育方法改善
- 3 体力向上と健康安全教育
 - ・かけ足運動の継続（一校一運動）
 - ・KYTを身に付けさせる。

自ら伸びる本城っ子

＜一学校一改革＞

- 「あいさついっぱい やさしさいっぱい」
- ・子どもの成長した結果としての姿を追求する。
 - ・子ども自身が目標を持って取り組む活動を仕掛ける。
 - （読書冊数〇冊を個人目標に）
 - ・かけ足〇周を〇分で
 - ・教科書読み一日10分
 - （家庭学習→学年×10+20分）
 - ・パワーアップタイムで、学力アップ・集中力アップ

教育力をもつ家庭・地域

- ・一家庭一家訓の実践（全P戸で設定する）
- ・地域・保護者同士のコミュニティ活動の啓発
- ・校区公民館運営審議会、スクールガードとの連携
- ・家庭教育学級の充実
- ・学力向上のために「家庭学習6090運動」の推進
- ・家庭学習の習慣化への努力
- ・教科書朗読・親子読書の習慣化
- ・KYTの意識の高揚
- ・歩いて登下校の実践

信頼される学校・教師

- 自分たちの立場と役割を常に意識して、子どもを中心として行動する。
- 「みすごさない」「ほうっておかない」全職員で全児童を！
- 危険予測と危機管理を徹底する教師であること。